

令和6年度データヘルス推進研修会を開催しました

【目的】

令和6年度以降、各保険者において第3期データヘルス計画が策定され、計画に基づき各種保健事業を実施している。各保険者がデータを用いた保健事業の評価方法を取得するため保健事業の効果分析や事業評価の一助となることを目的とするもの。

【主催】

宮城県保険者協議会

【対象者】

宮城県内保険者で特定健診・特定保健指導の企画運営を担当する事務職、保健師、管理栄養士等、生活習慣病予防対策を担当する保健所職員

【日時】

令和7年3月3日（月） 午後1時から午後4時30分まで（対面開催）

【会場】

宮城県自治会館 205・206会議室（宮城県青葉区上杉1丁目2-3）

【内 容】

- (1) 講義：「特定健診データ分析ソフトで保健指導の結果を分析してみよう」（90分）

講師：目白大学看護学部 藤井 仁 氏

※特定健診データ分析ソフトを使用した保健指導効果の評価方法や評価の視点についての講義を実施。

- (2) グループワーク：「特定健診データを活用し事業評価をしてみよう」（90分）

講師：目白大学看護学部 藤井 仁 氏

宮城県国民健康保険連合会事業推進課職員

※KDB データから2自治体のデータを加工抽出し使用。左記データを国立科学の特定健診データ分析ソフトに読み込ませた結果図表を基に、当該事例自治体の概況、健康状態及び健康課題から事業評価を行うワークを実施。

【参加者数】

51人

【お問い合わせ先】

宮城県保健福祉部健康推進課健康推進第二班

電話番号：022-211-2624

メール：kensui-k2@pref.miyagi.lg.jp